

# 魚野川サケ有効利用調査 調査中止判断基準

令和5年策定

気象状況やその他の状況により、調査実施が危険であると判断される場合は、実行委員会の判断で調査を中止する。

## 1 中止基準について

- ・ 大雨洪水警報が発令された場合。
- ・ 魚野川本川及び支流の河川の増水により危険と判断した場合。
- ・ 落雷、強風等で実行委員会が危険であると判断した場合。

## 2 判断する実行委員会の人員について

- ・ 採捕指導者は、現地の河川状況及び今後の気象情報等を勘案し、中止を決定する。
- ・ 事務局は必要に応じ、河川管理者等関係機関から情報を収集する。

## 3 判断する時刻と調査員への連絡について

- ・ 前日からの気象警報による場合は、前日16時までに判断し、17時までに魚沼漁協ホームページ及び魚沼市観光協会ホームページで周知する。
- ・ 当日の調査員受付開始（7時30分）前の中止決定（夜間の荒天等によるもの）の場合、速やかに参加者に連絡する。
- ・ 調査中に危険であると判断し中止する場合は、採捕指導者の指示により、採捕監視者が調査員に口頭及び携帯電話等で連絡する。

## 4 中止に関わる調査員の参加費について

- ・ 調査開始前に中止とした場合、調査参加費は徴収しない。
- ・ 調査開始後に中止とした場合、調査参加費は返金しない。

## 5 中止に関わる調査日の振替えについて

- ・ 調査中止による調査日の振替えはしない。